



エンジン内部を循環しているオイルのこと。
人間でいう、『血液』の役割をしています！
車を動かすうえで不可欠となる要素の一つ。
エンジンがスムーズに効率よく動くことができるのは
エンジンオイルのおかげなのです♪

エンジンオイルの役割

① 潤滑作用

エンジンの部品(金属)同士の摩擦を低減して、エンジンを滑らかに動かす

② 密封作用

エンジンの部品同士の隙間を密封し、エンジンで発生する爆発の力を逃げないようにする

③ 冷却作用

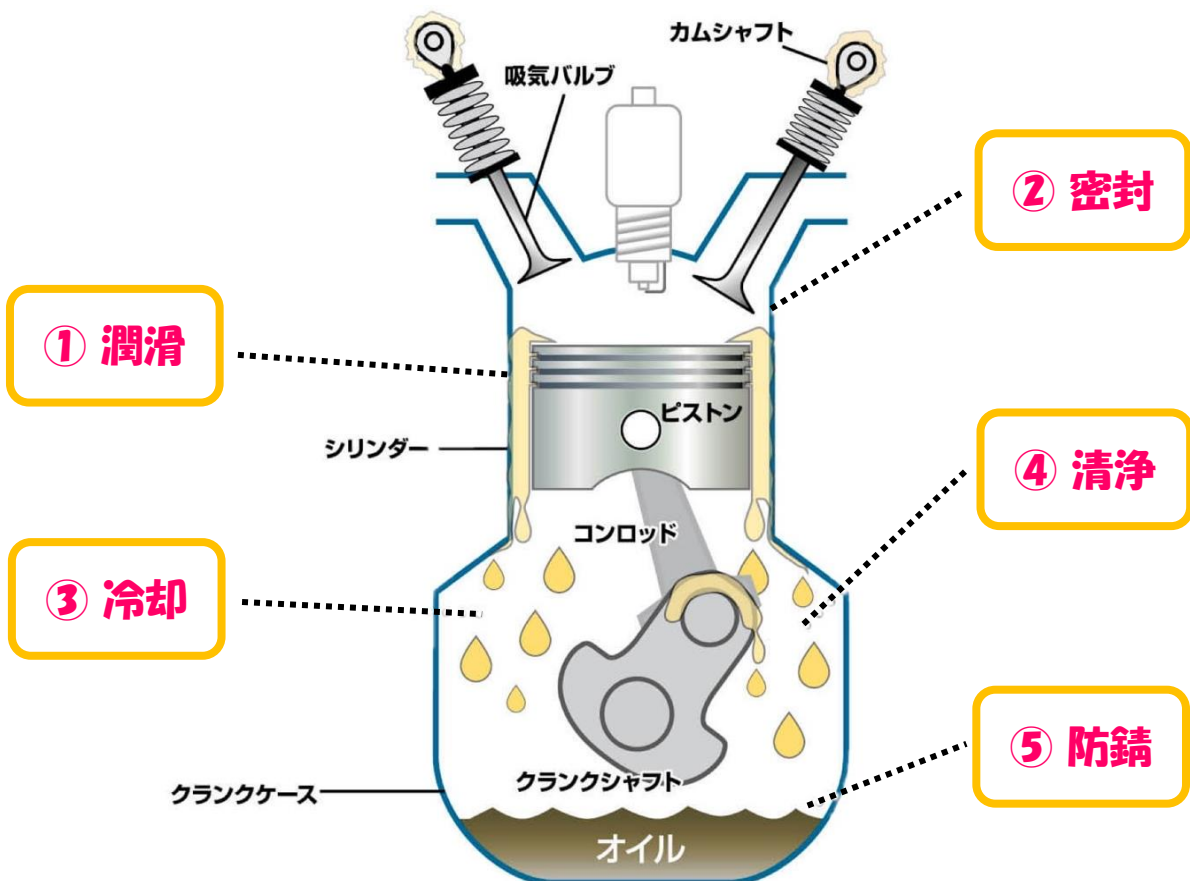
エンジンで発生する熱を吸収し、エンジンを冷却する

④ 清浄作用

エンジン内部に発生する汚れをオイル中に分散させ、エンジン内をキレイに保つ

⑤ 防錆作用

エンジン内部の金属にオイルの被膜を作り、錆の発生を防ぐ



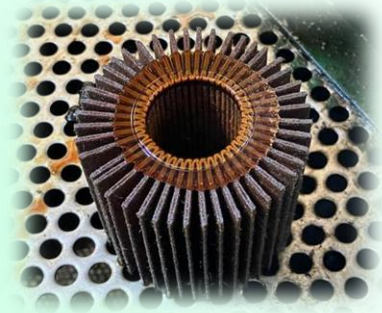


なぜ、エンジンオイルの交換が必要なのか??

エンジンオイルは使用しているうちに、砂埃や金属摩耗粉などの不純物が混入したり、燃料が冷えたときに発生する、ススや水分の混入、燃料の混入、添加剤の消耗などにより、次第に性能が低下していきます…その結果、スラッジなどの堆積物が発生し、エンジンの摩耗が進行して場合によっては焼き付きも引き起こします。。
また、燃費の低下や、車の寿命が短くなったり、マフラーから煙が出るようになったりと、トラブルだらけです(+_+)
これらのトラブルを防ぐためにも、定期的にオイル交換を行いましょう♪

オイルフィルターの交換も忘れずに!!!

こんなに真っ黒に!!! Σ(□;)



新品のオイルフィルターが…

**エンジンオイルに含まれる不純物を取り除き、エンジンの働きを円滑にするためのものです！
当店では15,000kmごとの交換をオススメしております♪**

★ 質問コーナー ★

Q. オイル交換の目安はどのくらい??

A. 当社では【6か月】または【5,000km】毎のオイル交換をオススメしております！

Q. 交換しないとどうなるの?? オイルが減ったらどうなるの??

A. オイルはどんどん酸化していき、走行性の悪化につながり、エンジン音が大きくなることも。
最終的にエンジンが動かなくなることもあるんです(><)
また、適正なオイル交換の時期内で減っていることがあれば、エンジンオイルが内部で漏れ、ガソリンを燃やす燃焼室に入り燃えてしまっている現象(オイル上がり・オイル下がり)などが考えられます☺

